

- 1 天智天皇が全国的な統治を強化するために初めて作成させた、国民の名前や本籍を記録した台帳を何という？
- 2 白村江の戦いのあと、日本に亡命してきた人々など、大陸から高い技術をもたらした人々を何という？
- 3 7世紀後半、壬申の乱で勝利し、天皇を中心とした国づくりを強力に進めた天皇は誰？
- 4 法隆寺が位置しており、飛鳥文化の中心地でもあった現在の都道府県はどこ？
- 5 663年、日本軍が唐・新羅の連合軍に敗れ、百済の復興に失敗した戦いを何という？
- 6 釈迦三尊像などに見られる、左右の形が同じになっている特徴を何という？
- 7 聖徳太子が制定した憲法において、仏教の尊重とともに取り入れられた教えを何という？
- 8 蘇我氏を倒したあとの大化の改新で、土地や人民をすべて天皇のものとする政治のしくみを何という？
- 9 推古天皇のもとで大臣（おおみ）として、聖徳太子とともに政治を行った有力豪族は誰？
- 10 中大兄皇子と中臣鎌足に倒された、飛鳥時代に権力を握り天皇中心の政治の実現を阻んでいた豪族を何という？
- 11 聖徳太子によって建立され、世界最古の木造建築物群として飛鳥文化を象徴する寺院を何という？
- 12 壬申の乱に勝利して即位し、天皇中心の国づくりを進めた天皇は誰？
- 13 豪族中心の政治から脱却し、天皇が権力を集中させる国家体制を何という？
- 14 聖徳太子が、家柄にこだわらず才能や功績のある人物を役人に登用するために定めた制度を何という？
- 15 十七条憲法において、政治の指針として取り入れられた、インドで生まれ朝鮮半島を経由して伝わった宗教は何？
- 16 推古天皇の時代、中国へ進んだ制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
- 17 聖徳太子が、役人たちの道徳や政治の心得として定めた法令を何という？
- 18 飛鳥時代に摂政として政治を行い、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 19 中国の隋や唐の制度を手本として、古代日本で編纂・施行された国家の基本となる制度を何という？
- 20 聖徳太子が、中国の隋に対して対等な外交関係を求めて送った使節を何という？
- 21 聖徳太子が中心となって栄えた、最初の本格的な仏教文化を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	天智天皇が作成させた <u>戸籍</u> （庚午年籍）は、日本で初めて全国的に行われたものです。		<u>戸籍</u>	☐
2	<u>渡来人</u> たちは、土木建築、製鉄、機織り、漢字や儒教などの学問といった、当時としては極めて高度な技術や知識を日本に伝えました。		<u>渡来人</u>	☐
3	<u>天武天皇</u> は飛鳥浄御原宮に都を定め、天皇を頂点とする専制的な政治体制を確立しました。		<u>天武天皇</u>	☐
4	<u>奈良県</u> には法隆寺のほか、飛鳥寺や山田寺などの初期仏教寺院が建てられ、大陸文化の影響を受けた美術が発展しました。		<u>奈良県</u>	☐
5	663年、現在の韓国付近にある白村江（はくすきのえ）という場所で、日本軍は唐と新羅の連合軍と激突しました。		<u>白村江の戦い</u>	☐
6	釈迦三尊像に見られる「 <u>左右対称</u> 」の形は、当時の大陸の様式を忠実に受け継いだ証拠です。		<u>左右対称</u>	☐
7	<u>儒教</u> は、孔子を祖とする中国の思想で、礼儀や孝行、そして君臣関係といった秩序を何よりも重んじます。		<u>儒教</u>	☐
8	「 <u>公地公民</u> 」とは、それまで豪族たちが私有していた土地や人民を、すべて国家（天皇）の管理下に置く制度です。		<u>公地公民</u>	☐
9	推古天皇が即位すると、聖徳太子が摂政となり、馬子とともに新しい国づくりを主導しました。		<u>蘇我馬子</u>	☐
10	<u>蘇我氏</u> は飛鳥文化の中心的存在でもあり、聖徳太子と協力して国の基盤を固めました。		<u>蘇我氏</u>	☐
11	<u>法隆寺</u> は、聖徳太子によって建立された日本最古級の寺院です。		<u>法隆寺</u>	☐
12	<u>天武天皇</u> は、即位後に天皇中心の政治体制を整えました。		<u>天武天皇</u>	☐
13	飛鳥時代から大化の改新を経て目指されたのが「 <u>中央集権</u> 」です。		<u>中央集権</u>	☐
14	603年に制定された <u>冠位十二階</u> は、役人に大徳から小智まで12のランクを設け、色分けされた冠を授けることで地位を表す制度です。		<u>冠位十二階</u>	☐
15	<u>仏教</u> は神道と共存しながら急速に広まり、特に聖徳太子がその普及に努めました。		<u>仏教</u>	☐
16	607年に小野妹子らが派遣されました。		<u>遣隋使</u>	☐
17	604年に制定された <u>十七条の憲法</u> は、仏教や儒教の考え方を基盤に、役人が守るべき心構えを説いたものです。		<u>十七条の憲法</u>	☐
18	<u>聖徳太子</u> は推古天皇の摂政として、冠位十二階や十七条の憲法を制定し、能力重視の政治や天皇を中心とする秩序を作ろうとしました。		<u>聖徳太子</u>	☐
19	「律」は今の刑法、「令」は今の行政法にあたるもので、これらを組み合わせて国を治める体制を <u>律令制度</u> といいます。		<u>律令制度</u>	☐
20	<u>遣隋使</u> は、小野妹子らによって何度か派遣されました。		<u>遣隋使</u>	☐
21	<u>飛鳥文化</u> は、法隆寺などの寺院建築や、釈迦三尊像のような仏像に見られる彫刻に特徴があります。		<u>飛鳥文化</u>	☐

言えなかった用語ノート